

2022年度 芦屋市環境フェスタ 展示標本の解説

①ストロマトライト

(20億年前) ボリビア産・縞模様、
ラン藻類が作った石です。海中で光合成を行い、酸素を放出しました。



②ストロマトライト

(1億年前) モロッコ産・同心円状
ラン藻類が作った石です。海中で光合成を行い、酸素を放出しました。



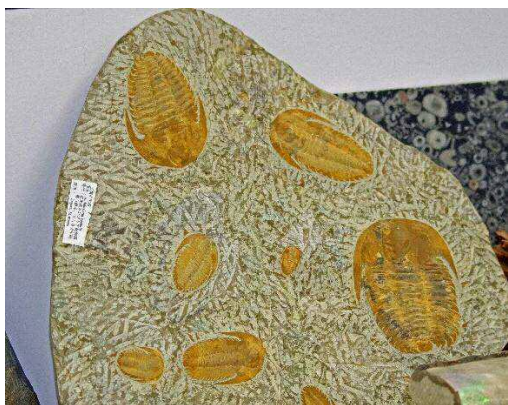
③サンヨウチュウ パラドキシテス
(5億年前) モロッコ産



④サンヨウチュウ ファコブス
(5億年前) モロッコ産



⑤サンヨウチュウ 複数固体
(4億年前) モロッコ産



⑥サンヨウチュウ テラタスピス
(4億年前) アメリカ産
世界最大のとげ付きサンヨウチュウです。

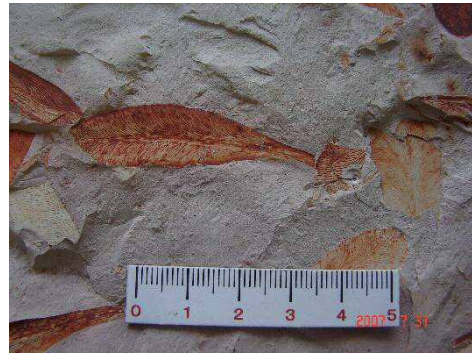


サンヨウチュウはカブトガニやダンゴムシに似た節足動物で、海に住んでいました。

⑦シダ植物 レピドデンドロン
(3億年前) アメリカ産
世界の炭田はこの時代の植物です。
葉が抜けた跡がなんでいます。



⑧裸子植物 グロソプテリス
(2.5億年前) オーストラリア産
大陸移動の証拠になった化石です。



⑨アンモナイト (2億年前) ドイツ産
⑩アンモナイト (1億年前) モロッコ産
巻貝ではなく、イカやタコの親せきです。大きなものは2mにもなります。
現在生きているオウムガイによく似ています。



⑪ナウマン象の象牙 (2万~30万年前) 日本産
瀬戸内海で漁船の網にかかって
発見されたもので、貝殻がつ
いています。
氷河期の日本は海面が200
mも下がって瀬戸内海は陸地化
していました。



⑫恐竜の卵の化石（中国・8千万年前）ハドロサウルス と ⑬卵の殻の化石



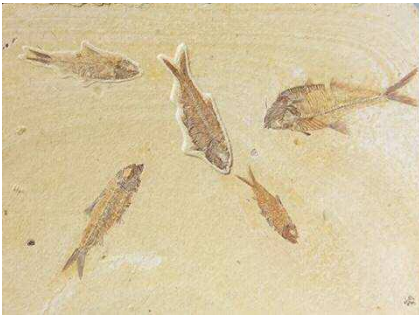
⑭恐竜の糞の化石（1億～2億年前）
アメリカ産

長い間に石英（水晶と同じ）成分
と入れ替わって宝石になっています。

⑮⑯ 魚の化石（1億年前）ブラジル
産

ブラジルで発見された魚の化石です。

現在のイワシに近い種類です。



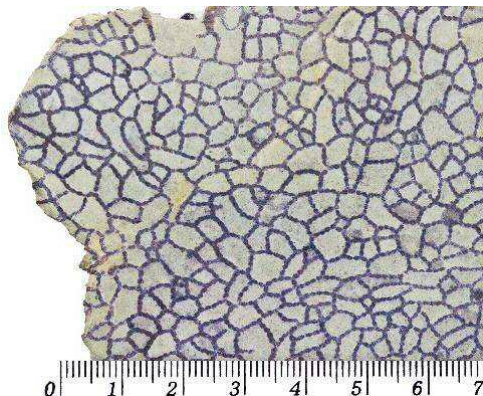
⑰ウミユリの化石（4億年前）

ウミユリは植物ではなく、動物です。ウミシダやヒトデ、ウニの仲間です。



⑱⑲ホルンサンゴ（モロッコ）・クサリサンゴ（スウェーデン）（4億～5億年前）

4億年以上前のサンゴです。内部構造が単純で、現在のサンゴと違います。



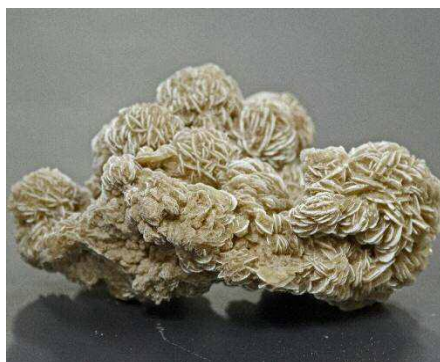
⑳紫水晶 ブラジル産

セキエイの結晶で、微量な鉄で紫色になっています。



㉑砂漠のバラ

サハラ砂漠で採集されたセッコウの結晶です。



㉒縞状鉄鉱（オーストラリア）ストロマトライトが作った海水中の酸素と鉄が合体して海底に積もってできた鉄鉱石です。



㉓鉄質イン石

4億5000万年前に、ナミビアに落下した鉄とニッケルを主成分とした隕石

